

平成29年度決算 審査報告の概要

審査報告(要旨)

『平成29年度の本市の予算執行は、一般会計の歳入決算額は67億5千400万円余、前年度比28億6千800万円余、4・1%の減、また歳出決算額は63億2千600万円余、前年度比34億1千100万円余、5・0%の減であり、予算に対する収入率は95・9%、執行率は93・3%であった。また、歳入歳出の差し引き額は18億2千700万円余で、翌年度への繰越財源額を差し引いた実質収支は、17億600万円余となった。一方、全会計における歳入決算額は1千74億1千600万円余で、前年度比25億6千900万円余、2・3%の減、歳出決算額は1千51億5千900万円余、前年度比31億8千700万円余、2・9%の減であり、予算に対する収入率は95・5%、執行率は93・5%となる中での

執行となった。このような状況の中で、三鷹中央防災公園・元気創造プラザを拠点とした「元気創造都市・三鷹」の推進、「第4次三鷹市基本計画(第1次改定)」の着実な推進、持続可能な自治体経営に向けた行財政基盤のさらなる強化を市政運営の基本的な考え方に据え、「都市再生」と「コミュニティ創生」を重点プロジェクトとし、「安全安心」「子ども・子育て支援」「健康長寿社会」「セーフティネット」「サステナブル都市」「地域活性化」「都市交通安全」の各重点プロジェクト等を推進し、「人間のあすへのまち」の実現に向けて、「高環境・高福祉のまちづくり」を進めたところである。なお、当該決算年度における財政指標については、経常収支比率が89・6%となり、前年度との比

監査委員の意見



審査に付された一般会計をはじめ、各特別会計の歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書及び各基金の

運用状況を示す書類は、法令に準拠して作成されており、計数に誤りはないものと認められた。

厳しい財政状況下において、各部における主体的な経営努力により限られた財源を有効に活用し、計画した諸事業を順調に実施してきたことを評価する。今後とも、市民に一番近い職員の職員力を高め、職員一人ひとりにより事業効果を検証し、選択と集中による事務事業の見直し・改善を進め、真に市民に必要とされる事業に活用されたい。

較で2・8ポイントの増となった。比率算定の分子となる「経常経費充当一般財源等」は、待機児童の解消に向けた私立認可保育園の開設などによる私立保育園運営事業費の増などで、6億3千万円余の増となった。比率算定の分母となる「経常一般財源等」は、株式等譲渡所得交付金などが増となったものの、企業収益を反映して法人市民税が大幅に減となったことなどから、5億3千万円余の減となった。以上のことから、分子が増加し分母が減少したため、経常収支比率が上昇した。第4次三鷹市基本計画(第1次改定)において目標とする経常収支比率、公債費比率、人件費比率を平成29年度は全て達成したところであるが、経常収支比率は90%をわずかに下回る水準となっており、経常経費の抑制に努め、引き続き健全な財政運営を期待するものである。本委員会は、このような状況を踏まえつつ、平成29年度における予算執行とその行政効果等について、鋭意審査を進めた結果、本決算議案についてはいずれも原案を認定すべきものと決定した。

附帯意見

委員会は次の附帯意見を付し、市理事者に対して、それらに十分配慮した市政の執行を要望しました。

一般会計「歳入」

1 ふるさと納税については、税の減収による負の影響を市民に広く伝えること。

一般会計「歳出」

- 2 国からの各種補助金については、普通地方交付税の交付・不交付にかかわらず補助するよう、国に対して強く働きかけること。東京都町村総合交付金については、経営努力をしている地方自治体に不利にならないよう東京都に対して引き続き強く働きかけること。
- 1 三鷹中央防災公園・元気創造プラザの管理運営に当たっては、なお一層、市民・利用団体の意見に耳を傾けるとともに、絶え間なく創意工夫を行い、市内各所からの交通アクセスを含め、市民満足度と利用率の向上を図ること。
- 2 自治体クラウドの導入に向けた取り組みについては、情報セキュリティの向上、コスト削減につなげ、住民サービスの向上に努めること。
- 3 市庁舎・議場棟等の建てかえについては、市の財政負担が低減できるよう国・東京都の補助金を活用するとともに、民間資金やノウハウ等の活用にも取り組み、市議会の意見や市民参加・協働による市民の意見をとり入れながらその反映に努め、市民の安全・安心の拠点として最大限に機能する施設となるよう取り組むこと。
- 1 高齢者・障がい者入居支援・居住継続支援事業については、入居に苦労されている方に寄り添い、今後の長寿社会を踏まえ、企業や関連団体と連携し、市としても積極的に取り組むこと。
- 1 環境センター跡地の施設整備後の利用に当たっては、あくまで暫定整備であることを徹底して市民に周知すること。
- ▽商工費
 - 1 買物環境整備事業については、買い物困難地域における課題に対し、ニーズ調査と研究を進め、その解消に努めること。
 - ▽土木費
 - 1 三鷹駅南口中央通り地区再開発事業については、UR都市機構や権利者、地域事業者等の意向に耳を傾け、市が積極的にかわり、事業推進の加速に努めること。
 - ▽消防費
 - 1 災害情報システムについては、災害発生時に備え、さらなる操作の習熟を図るとともに、その機能を生かし、市民に対する災害情報の確実な早期発信・周知に努めること。
 - ▽教育費
 - 1 学校マネジメント強化モデル事業については、事業効果を的確に検証し、副校長の業務負担の軽減に取り組むこと。また、教職員の働き方については、長時間勤務の解消と負担軽減等を図るとともに、身体の健康やメンタルヘルス等についての相談体制に万全を期すこと。

委員会の活動

平成30年7月～9月

総務委員会

- 8月7日
 - 【行政報告】
 - 第4次三鷹市基本計画の第2次改定等に向けた市民満足度・意向調査の結果速報について ほか1件
 - 【議案】
 - 平成30年度三鷹市一般会計補正予算(第1号) 原案可決
- 9月7日
 - 【行政報告】
 - 第10回「三鷹の森 科学文化祭」の開催について
 - 市町村総合交付金の見直しについて
 - 【行政報告】
 - 三鷹駅前周辺地区の都市計画決定・変更の考え方について
 - 生産性向上特別措置法に係る三鷹市導入促進基本計画の策定について ほか4件
 - 【議案】
 - 三鷹市手数料条例の一部を改正する条例
 - 三鷹市立児童遊園条例の一部を改正する条例 原案可決
 - 【行政報告】
 - ふじみ衛生組合リサイクルセンター更新に関する覚書について ほか1件
 - 9月27日
 - まちづくり環境委員会審査報告書の確認について

厚生委員会

- 8月7日
 - 【行政報告】
 - 子ども・子育て支援事業計画の達成状況について ほか2件
 - 【行政報告】
 - 三市(三鷹市・府中市・調布市)共同による福祉施設の整備の概要等について ほか1件
- 8月8日
 - 【行政報告】
 - 三鷹駅前再開発事業調査特別委員会 ほか5件

文教委員会

- 8月9日
 - 【行政報告】
 - 平成30年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価(平成29年度分)報告書について
 - 「2018年度東京2020大会等に関する三鷹市事業実施方針・事業概要」について ほか4件
 - 9月7日
 - 【議案】
 - 三鷹市大沢の里郷土文化施設条例 原案可決
 - 【行政報告】
 - 大宰治没後70年特別展等の実施結果について
 - 三鷹市立図書館の基本的運営方針に基づく点検・評価について

東京外郭環状道路調査対策特別委員会
7月10日
【行政視察】
中央JCT(仮称)予定地(市内)
9月19日
【行政報告】
北野の里(仮称)ゾーングについて ほか1件
調布飛行場周辺利用及び安全対策特別委員会
8月10日
【行政報告】
調布飛行場の新たな被害者支援制度等に係る住民説明会について
9月19日
【行政報告】
新たな被害者支援制度と調布飛行場の管理運営等に係る住民説明会について
三市(三鷹市・府中市・調布市)共同による福祉施設の整備の概要等について ほか5件

三鷹駅前再開発事業調査特別委員会
9月20日
【行政報告】
三鷹駅前地区における再開発事業の状況について

市庁舎・議場棟等建替え検討特別委員会
8月8日
【行政報告】
新庁舎等の配置案及び概算事業費について
9月20日
【行政報告】
三鷹市庁舎・議場棟等建替え基本構想「策定スケジュールの変更」について

9月20日
【行政報告】
三鷹市庁舎・議場棟等建替え基本構想「策定スケジュールの変更」について

9月20日
【行政報告】
三鷹市庁舎・議場棟等建替え基本構想「策定スケジュールの変更」について